

令和4年度森林環境譲与税決算

1. 長崎県森林環境譲与税基金の収支状況

内 容		金 額 (円)	
令和3年度末基金残額	残額	46,135,450	
9月期譲与額	収入	30,640,000	61,288,222
3月期譲与額		30,640,000	
基金運用利息		8,222	
長崎県森林環境譲与税事業実施額	支出	74,452,107	
令和4年度末基金残額	残額	32,971,565	

2. 長崎県森林環境譲与税事業の実績

事業区分	事業名	事業費 (円)			事業概要	主な成果等
		(A)+(B)	(A) うち森林環境譲与税	(B) うち他の財源		
事業支援団体の運営支援	森林経営管理制度市町支援相談窓口業務	9,661,630	9,661,630	0	森林経営管理制度に関する市町業務に関する助言・指導等を相談窓口業務として委託	市町の森林経営管理制度に関する業務についての助言・指導及び研修会等を実施。 (助言・指導を行った市町数：19市町) (地域林政アドバイザーの派遣：55回、19市町)
森林情報の整備	森林クラウド構築・推進	25,329,000	25,329,000	0	高度化された森林情報をリアルタイムに共有するため、県が管理する森林GISをクラウド化	県及び市町、林業事業者が森林情報をリアルタイムで共有できる森林GIS（クラウド版）を構築し、令和4年度から本格運用。
人材育成・担い手対策支援	意欲と能力を育む林業プログラム推進	16,957,081	13,052,477	3,904,604	意欲と能力のある林業経営体を目指す林業事業者や林業参入事業者に対して技術研修等を実施	林業専業作業員の伐木技術を通じた交流会、林業現場における安全指導研修や林業事業者職員の定着率向上に向けた研修等を実施 (研修等：9回開催、参加者数延べ105人) (ながさき伐木チャンピオンシップ開催(11/13日：22名参加))
	魅力の林業づくり隊育成	26,409,000	26,409,000	0	意欲と能力のある林業経営体の育成を図るため、事業者に対して、将来ビジョンの作成、独自の研修、事業の効率化、課題解決及び高性能林業機械リースの経費を支援	経営コンサルティングの支援による将来ビジョンの作成に向けた取組、ICTの活用（ドローン講習の受講）、安全装備（防護スポン等）及び高性能林業機械リース等、林業事業者13団体を支援
計		78,356,711	74,452,107	3,904,604		

- ▶ 長崎県では、県内市町の森林経営管理制度の推進を支援するため、令和4年度に森林経営管理制度市町支援相談窓口（長崎県林業公社）に支援業務を委託。
 - ・市町への助言・指導、森林環境譲与税の説明等。
- ▶ 長崎県では、令和2年度からクラウド型森林GISへの移行作業を進め、令和3～4年度にシステムを構築し、令和4年度から本格運用。
 - ・森林情報をクラウド上で共有することで、情報の更新作業等スムーズになり、リアルタイムの情報を共有可能。
 - ・県が一括してセキュリティー対策を実施するため、セキュリティー強化につながる。
 - ・高密度航空レーザー測量の成果をGISに反映。森林資源情報管理のほか路網作成支援等の機能を付加。

□ 令和4年度事業内容

1 「森林経営管理制度市町支援相談窓口」による市町への支援

- ・市町に対する森林経営管理制度の推進に関する助言・指導等の支援業務を委託。

【事業費】9,500千円（全額譲与税）

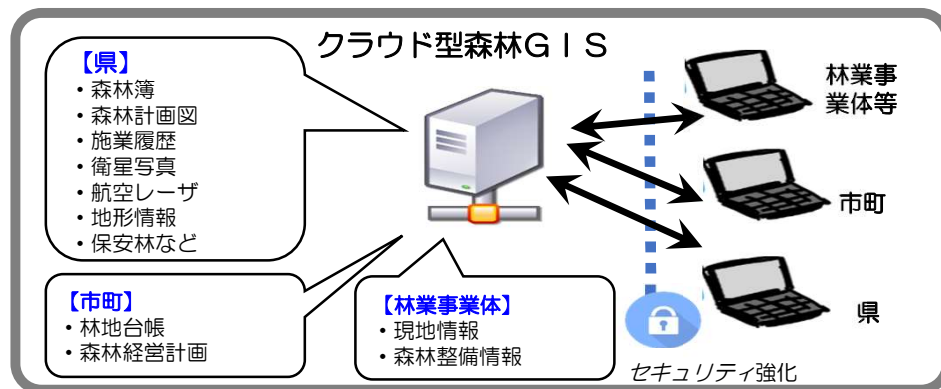
【実績】市町への助言・指導等を19市町に対して実施。

2 「クラウド型森林GISの構築」

- ・森林情報をクラウド上でリアルタイムの情報共有が可能。

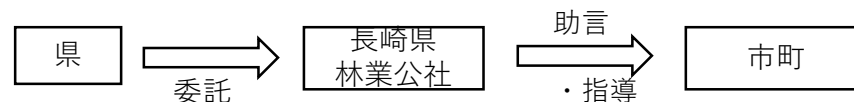
【事業費】25,329千円（全額譲与税）

【実績】クラウド型森林GISシステムの構築
高密度航空レーザー測量の解析データをGIS上で共有。



□ 事業スキーム

事業1 「森林経営管理制度市町支援相談窓口」による市町への支援：委託



事業2 「クラウド型森林GISの構築」：委託



□ 工夫・留意した点

（事業1）・県からの直接的な支援ではなく業務委託を行うことにより、迅速で細やかな支援を実施。

（事業2）・高密度航空レーザー測量の解析データをGIS上で共有。

◇ 基礎データ

①令和4年度譲与額	61,280千円
②私有林人工林面積（※1）	62,393ha
③人口（※2）	1,312,317人
④林業就業者数（※2）	640人

※1：「2020農林業センサスより」より、※2：「R2年国勢調査」より

- ▶ キャリアデザインを考慮した体系的な人材育成プログラムの策定及び、それに基づく研修カリキュラムの実施。
- ▶ 主な事業内容は以下のとおり。
 - ・ 人材育成プログラムの策定
 - ・ 林業専門作業員（現場指導者）スキルアップ研修の実施
 - ・ 伐木・安全技術向上に向けた林業技術者交流事業（ながさき伐木チャンピオンシップ）の開催

□ 令和4年度事業内容

1 林業事業体育成（研修会）

- ・ 人材育成プログラムの策定及び、それに基づく林業専門作業員スキルアップ研修等の体系的な研修カリキュラムの実施

【事業費】 5,963千円（全額譲与税）

【実績】 ・研修会：9回開催（参加者数：延べ105人）

2 林業事業体育成（ながさき伐木チャンピオンシップの開催）

- ・ 伐木や安全の技術向上、林業技術者の交流及び林業のイメージアップを目的として競技会を開催。

【事業費】 7,088千円（全額譲与税）

【実績】 ・令和4年11月13日（日）長崎県諫早市で開催

・出場者数：22名



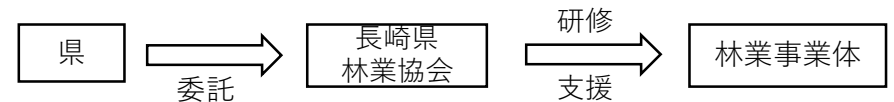
（事業1：研修会の開催）



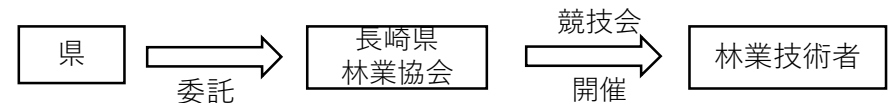
（事業2：伐木チャンピオンシップ）

□ 事業スキーム

1 人材育成プログラムの策定・実施：委託



2 伐木チャンピオンシップ：委託



□ 工夫・留意した点

- （事業1） 各々の事業体の将来像を設定し、経営者・指導者・技術者それぞれに合わせた人材育成手法を検討、プログラムを策定。
- （事業2） 森林組合と民間の林業技術者の交流の場として競技会を開催することで、林業界全体の安全意識の向上を図った。

◇ 基礎データ

①令和3年度譲与額	61,280千円
②私有林人工林面積（※1）	62,393ha
③人口（※2）	1,312,317人
④林業就業者数（※3）	640人

※1：「2020農林業センサスより」より、※2：「R2年国勢調査」より